

令和5年度 自己評価結果公表シート

富 高 幼 稚 園

1. 幼稚園の教育目標

○幼稚園の目標 子どもの「自立」と「共生」の心を育む
○上記目標達成のために 「健康な体」「豊かな心」「考える力」の育成に努める

2. 本年度に定めて重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した幼稚園評価の具体的な目標や計画

重点的に取り組むことを目標にした幼稚園評価の具体的な目標
1. 遊びを中心として子供たちが伸び伸びと活動する教育の充実に努める。
2. 規範意識や思考力の育ちなどに関する指導の充実に努める。
3. 幼児の家庭での生活経験に配慮した基本的な生活習慣の育成を図る。
4. 安心して安全な幼稚園を保障するための取り組みに努める。
5. 幼稚園と小学校との連携を推進する。
6. 地域交流、異世代交流、国際交流等豊かな体験活動の充実に努める。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理 由
(1)教育活動の充実	B	様々な制限の中育ってきた子どもたちに、これまで以上に豊かな環境の中、思う存分体を動かしたり、思いきり笑ったり出来る環境で遊んでもらいたいと考え、新しい保育にチャレンジした。
(2)道徳指導等の充実	B	クラスや年齢の枠を超え、職員が園児達の関わりや個々の性格を把握し、いつでも個別に適切な対応が出来る様、全職員で共通理解を努めている。まだ出来る事を探して、指導の充実に努めたい。
(3)基本的な生活習慣	B	基本的な生活習慣について、改めて見直し、家庭との連携を進めた。睡眠・食事・メディア・愛着など、説明会や参観日を利用し、適切な習慣の確立を目指したい。
(4)安心して安全な幼稚園	A	避難訓練については、振り返りの時間をこれまで以上に大切に、危機感を持って取り組んだ。引き続き職員全体で危険予知能力や判断力を高めて保育にあたりたい。
(5)小学校との連携	A	小学校より特別支援エリアコーディネーターに来園して頂いたり、小学校へ参観へ行ったり、互いの状況を知り、より密な連携が出来るよう試みた。
(6)豊かな交流体験の充実	B	異年齢保育のあり方を見直し、より繋がりのある保育環境を提供できた。来年度は地域交流にも積極的に取り組んでいきたい。

4. 幼稚園評価の具体的な目標や総合的な評価結果

結 果	理 由
B	主体的な遊びの「環境」「遊びこみ」「継続」の研究について、園が一体となって取り組んでいきたい。「1人ひとりの自己肯定感」の育ちを大切に考えているが、家庭との密な連携が必要であることを痛感している。細やかな連携を心掛けたい。

◎「3、4」の評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが成果が十分でない
D	取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具 体 的 な 取 組 方 法
(1)教育活動の充実	遊びを中心として子供たちが伸び伸びと活動する教育活動の充実に努める。
(2)道徳指導等の充実	規範意識や思考力の育ちなどに関する指導の充実に努める。
(3)基本的な生活習慣	幼児の家庭での生活経験に配慮した基本的な生活習慣の育成を図る。
(4)安心して安全な幼稚園	安心して安全な幼稚園を保障するための取り組みに努める。
(5)小学校との連携	幼稚園と小学校との連携を推進する。
(6)豊かな交流体験の充実	地域交流、異世代交流、国際交流等豊かな体験活動の充実に努める。